

千葉市立青葉病院 会議の記録の概要

開催日時	西暦 2025 年 5 月 28 日(水) 17:00～17:28
開催場所	ホールあおば
出席委員名	茂手木 博之、横田 朗、橘川 嘉夫、篠田 直之、松本 精宏、工藤 三果、 日暮 奈緒美、中臺 強、進藤 浩樹、上野 光一、伊藤 さやか
欠席委員名	なし
議題及び審議 結果を含む議 論の概要	【審議事項・報告事項】 議題①酸素投与が必要なウイルス性肺感染症による入院患者を対象として トゾラキマブの有効性及び安全性を評価する試験 (TILIA 試験) ・安全性情報の報告について説明があり、治験継続について審議した。 審議結果：承認 議題②アストラゼネカ株式会社の依頼による好酸球増多症候群の患者を対象としたベンラリズマブの第Ⅲ相試験 ・治験に関する変更について説明があり、治験継続について審議した。 審議結果：承認 議題③ノバルティスファーマ株式会社の依頼による骨髓異形成症候群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験 ・安全性情報の報告、並びに治験に関する変更について説明があり、治験継続について審議した。 審議結果：承認 議題④武田薬品工業株式会社依頼のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病 (Ph+ ALL) と新たに診断された患者を対象に強度減弱化学療法併用下でポナチニブをイマチニブと比較検討する無作為化非盲検多施設共同第 3 相試験 ・安全性情報の報告について説明があり、治験継続について審議した。 審議結果：承認 議題⑤芽球形形質細胞様樹状細胞腫瘍 (BPDCN) 患者を対象とした NS-401 (タグラクソファスプ) の臨床第 I/II 相試験 ・安全性情報の報告について説明があり、治験継続について審議した。 審議結果：承認 議題⑥ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による特発性血小板減少性紫斑病を対象とした VAY736 の第Ⅲ相試験 ・安全性情報の報告、並びに治験に関する変更について説明があり、治験継続について審議した。 審議結果：承認 議題⑦A Phase 3, Double-Blind, Randomized, Placebo-Controlled Trial of Quizartinib Administered in Combination with Induction and Consolidation Chemotherapy and Administered as Maintenance Therapy in Adult Patients with Newly Diagnosed FLT3-ITD Negative Acute Myeloid Leukemia (QuANTUM-Wild) 初発 FLT3-ITD 陰性急性骨髄性白血病成人患者を対象とした寛解導入療法・地固め療法とキザルチニブとの併用及びキザルチニブによる維持療法を検討する第 III 相、二重盲検、無作為化、プラセボ対照試験 (QuANTUM-Wild) ・安全性情報の報告について説明があり、治験継続について審議した。

	審議結果：承認
特 記 事 項	